

日吉ダム放流連絡会を開催

平成26年4月24日（木）、日吉ダムにおいて放流連絡会を実施しました。ダムでは洪水に対応するため、警戒体制をとり、場合によってはゲートからの放流を行います。この時、関係機関へ放流通知を行い、ダム操作の情報提供を行います。6月から洪水期に入るため、事前に放流連絡会を開き、関係機関の担当者にダムの洪水対応について周知します。

昨年9月の台風18号の襲来による洪水対応の際にも、関係機関への放流通知は大変重要なものでした。

当日は国土交通省、京都府、市町、警察、消防、遊船組合などから約30人が参加しました。4月の異動により、初めて日吉ダムに関わる方もいることから、水機構からの様々な放流に関する情報が円滑・確実に伝わるよう、伝達事項の確認を行いました。連絡会の後は、ダム見学会を行い、日吉ダムの役割や特徴についての理解を深めていただきました。皆さん、お疲れ様でした。



連絡会の様子



操作室を見学